

作物の生育支援システム 「ライススキャン」

葉色管理からスマート農業を実践。データの「見える化」「共有化」で生育管理をサポート。



1. システムの特徴

- ① 専用デバイスで簡単に葉色を撮影
 - －弊社開発接写レンズと LED 照明内蔵カメラユニットの組み合わせで安定した撮像を実現
 - －測定時は外光の影響を受けない構造で天候や時間に関係なく測定が可能
- ② スマートフォンに画像を転送、葉色値を表示
 - －画像処理をスマートフォンで実行、独自アルゴリズムで葉色値に換算
 - －測定結果を画像データと一緒に自動集計、保存。測定データの蓄積が容易
 - －スマートフォンの位置情報、日時情報を測定データと一緒に保存。エビデンスとして利用可能
- ③ 専用サーバーにデータを保存
 - －スマートフォンからデータをサーバーに送信
 - －専用サーバーにデータを保存、セキュリティを確保
 - －ユーザーID 毎にアクセス権の設定によりデータの共有が可能
- ④ 簡単にアクセスが可能
 - －クラウド経由でデータ呼び出すことで簡単にデータの閲覧可能
 - －Web アプリを使って、パソコン、タブレット、スマートフォンなどからアクセス可能
 - －データのグラフ化、比較、集計など生育管理をサポートするツールをご提供

2. システムの構成



3. ご提供サービスについて



・簡単に葉色値を測定



・測定結果と同時に、測定日時、場所を自動記録



・データの共有を実現



・パソコンやタブレット端末などからデータのアクセスが可能



・グラフによる見える化を実現



・データの比較が可能



・データを作表に変換



・分析用の集計も可能

4. その他の用途の可能性

水稻以外の葉色測定・データ集積に

- ◆ 麦、トウモロコシなどの穀物類の葉色測定
- ◆ 野菜の葉色測定
- ◆ 果樹、茶類の葉色測定 など

色標準の作成に

- ◆ 果樹類の表面の色測定
- ◆ 花卉色の測定 など

(※) SPAD 換算値(葉緑素計相当値)への換算は別途相関取りなどが必要になります。(SPADとは、土壌・作物体分析機器開発事業 (Soil & Plant Analyzer Development) の略称です。)
 注意: 本カタログはサービスの概要を説明した資料です。現在、開発中のため実際に稼働するシステム、サービスの内容を変更する場合があります。また、本記載のカメラデバイスデザイン、スマホ画面はあくまでもデモ用として開発したもので、サービス開始時には異なります。この点ご了解頂きます様宜しくお願いします。
 SPAD は、コニカミノルタセンシング株式会社の商標です。

マクセル株式会社 経営戦略部
 〒151-8527 東京都渋谷区元代々木町 30-13 グラスシティ元代々木
 お問い合わせは (電話) 03-6407-2938
 (メール) ricescan@maxell.co.jp
 新規事業推進担当まで

<http://www.maxell.co.jp>